

「大学生のためのお金の教室～就活に備えて・・・アベノミクスってなに？」

ファイナンシャルプランナー 江尻正幸

就職活動をする学生が気にしていることのひとつに、「最近のニュースについて意見を求められたとき、何を言えばよいかかわからない・・・そもそもニュースがわからない」ということが挙げられます。

今回は、どこかで耳にしたことはあるであろう「アベノミクス」について学びましょう。

【質問】

就職活動生です。面接において、時事について質問されないかいつも心配しています。

特に、「アベノミクス」という言葉がありますが、これは一体何が起きているのでしょうか簡潔に教えてください。

(菅野さん 大学4年生)

【回答】

アベノミクスとは、「安倍首相が行う経済政策」のことを示しています。

加えて、金融政策・財政政策・成長戦略という「3本の矢」も覚えておくとよいでしょう。この中に、物価を2%上昇させる（デフレからの脱却）などといった個別政策が含まれます。

これを受けて、特に日本がこれまで以上の金融・規制緩和に乗り出すという期待感に包まれ、昨年10月末から日本株式市場は上昇を続けました。そして、この原稿を執筆している4月25日には4年10カ月ぶりに13,900円台を日経平均株価が記録しました。

(図1) 日経平均株価の推移



(出所：Yahoo!ファイナンス)

—コラムの無断転写・転載などを禁じます。—

Copyright©2013 Skirr Japan Corporation. All Rights Reserved.

また、為替市場（アメリカドル／日本円）においても変化が見られます。貿易赤字の影響もありますが、円安が急速に進行し、昨年10月末で79円台だったものが、99円台となっています。

(図2) アメリカドル／日本円の推移



(出所：Yahoo!ファイナンス)

株高・円安の恩恵をうける企業が増えるならば、そこで働く従業員は自身が受け取る給与が増えることを期待するでしょう。実際、業績が回復した企業に対して報酬引き上げを検討するよう要望しており、数企業が即座に反応したことは大きく取り上げられました。

また、4月3、4日に行われた金融政策決定会合において、日本銀行がこれまでよりも「次元の違う」金融緩和を行うと明言し、株高・円安がいっそう進行しました。

さらに、G20においても、アベノミクスに対して目立った抗議もなかったため、一定の理解を得ていると解釈できます。

つまり、アベノミクスとは、現時点では株高・円安を主導することで投資・消費の活性化を促していると言えます。

重要なのは、これから安倍首相がどのような成長戦略を打ち出していくかという点にあります。金融・財政政策に対する評価が高い間に、この点においても明確なものを出したいところです。

先日も、仕事における女性の活用に言及されましたが、成長戦略の内容によっては、これまでの「期待感」が「失望感」に変わってしまい、市場が冷めてしまうことは十分にありえます。

よって、就職活動でアベノミクスについて意見を求められたならば、先ほど述べた現時点

での効果に付け加えて、「今後打ち出される成長戦略がアベノミクスの成功をわけるひとつのポイントだ」と答えることができます。

そして、どのような政策を実施すれば日本経済・企業が元気になるかという菅野さんオリジナルの考えを提示するとよいでしょう。

この点は、菅野さん自身でぜひ考えてみてください。

(注) 文中の数字はすべて2013年4月25日時点のもの。

(参照URL)

首相官邸 <http://www.kantei.go.jp/>

自由民主党 <http://www.jimin.jp/>

日本銀行 <http://www.boj.or.jp/index.html/>